

## 行政報告（平成30年9月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

「なかい誕生110年」関連事業	
ラジオ体操・みんなの体操会、みんなで人文字をつくろう！	早朝暑い中にもかかわらず、町内外から、子どもからご年配の方まで1,200名を超える方々にご参加いただき、メモリアルイヤーにふさわしいイベントとなりました。（7月22日開催）
足柄上地域首長懇談会	本町からは首都圏都市地域に属する普通交付税の不交付団体の窮状とその打開策、地域活性化に係る県の支援について県へ要望いたしました。（8月17日開催）
3市3町広域行政推進協議会	8月28日に中島副知事を訪問し、3市3町に係る広域的な諸課題に対する要望を行いました。 本町からは、「県道77号（平塚松田）の新たなバイパス道路網整備」として、グリーンテクなかい入口から平塚市土屋霊園入口までの区間を含む新たな道路網について、事業化に向けた支援と協力をお願いいたしました。 <small>（協議会は、平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町・中井町で構成されています。）</small>
総合防災訓練	8月26日、中村下地区を重点訓練地区として、中村小学校を会場に地区内の自主防災会にご参加いただき、避難訓練や応急救護訓練のほか、各種体験訓練を実施しました。 また、重点地区以外の自主防災会でも主体的な訓練が行われ、今年度も小・中学生の参加があり、町全体で約2,500名の方が防災訓練に参加しました。 9月5日には公共施設を主に、町内全域で地震の発生を想定した1分間の安全確保行動、シェイクアウト訓練を実施することとしています。 今後も、防災講演会や防災リーダー研修会などをおとし、防災意識の高揚を図るとともに、地域防災力の向上につなげてまいります。
環境事業	6月30日に開催された、中井町子ども会育成指導者連絡協議会主催の「生物多様性ハイク」に協賛いたしました。 当日は、児童、園児、保護者を含め100名を超える参加者があり、中村川に生息する生き物観察を行い、希少種の「カジカガエル」を捕獲するなど、町の豊かな自然環境を体験することができました。
道路事業	平成26年度から継続して実施しています町道境平沢線の舗装補修ならびに、町内橋梁14橋の定期点検業務を発注しております。 平成28年度から継続しております、横原5号6号線の舗装補修についても、発注手続きを進めているところです。 広域的な連携として、厚木市の一部と伊勢原市から秦野中井インターチェンジまで事業化された国道246号バイパスについて、秦野中井インターチェンジから西側区間の事業化が、将来のまちづくりにおいて重要な役割を担う路線であることから、厚木市・伊勢原市・秦野市で組織された建設促進協議会に参画し、7月に国土交通大臣をはじめとした国・県の組織に要望活動を実施してまいりました。

<p><b>都市計画事業</b></p>	<p>秦野市と連携した諏訪地区の事業化を進めていくため、秦野中井インターチェンジ周辺地区事業計画（案）作成等業務と、公園施設の安全対策の強化やライフサイクルコストの縮減、費用の平準化を図るため、公園施設長寿命化計画策定業務を発注しております。引き続き、安全・安心な道路環境及び計画的なまちづくりを進めてまいります。</p>
<p><b>青少年ふれあい交流事業</b></p>	<p>7月29日から2泊3日で行われた当事業は、今年で28回目を迎え、山形県戸沢村の小学6年生7名が本町を訪れ、中井メガソーラーや中井中央公園での地域学習、境コミュニティセンターでの宿泊、ホームステイ体験、企業見学などを実施し、本町10名の児童と交流を図りました。来年1月には本町の児童達が戸沢村を訪問しますが、関係者も含めて、さらなる交流の絆が深まることを期待しております。</p>
<p><b>青少年交流洋上体験事業</b></p>	<p>広域連携事業として、29日から31日までの2泊3日で中学生を対象に、1市4町1村で実施しました。台風の影響も懸念されましたが、ほぼ日程どおりに事業が実施され、普段体験できない船上での生活や、他市町村の中学生との交流などを体験し、参加された生徒にとって、実のある事業となりました。</p>